

クララ・シューマン生誕200年バースデー・コンサート

クララ・シューマンのピアノと ヨアヒムのバイオリン



©Album/PPS 通信社

出演者

久保陽子 (ヴァイオリン)

下中美都 (ピアノ) 三輪美恵 (ピアノ) クララ・ワング (ピアノ)
三船文子 (ピアノ) 平石那月 (ピアノ) 三船文彰 (チェロ)

演奏曲目

シューマン:「謝肉祭」、「クライスレリアーナ」、「幻想曲」より
ブラームス:「F.A.Eソナタ」、「ピアノトリオ第1番」より
バッハ、パガニーニ:無伴奏ヴァイオリン曲より
クララ・シューマン:「4つの束の間の小品」より その他

使用楽器

1877年製 グロトリアン・スタインヴェッグ [No.3306] (劉生容記念館蔵)

1722年製 アントニオ・ストラディバリ「ヨアヒム=エルマン」 (奇美博物館蔵)

チケットのお求めは

入場料 (消費税込) **S席:¥7,000 A席:¥6,000 B席:¥5,000** ※就学前のお子様の
同伴・入場はご遠慮ください。

チケットぴあ 0570-02-9999 <http://t.pia.jp/> Pコード: 149-659
(音声応答電話予約 無休) (インターネット・携帯受付) ※毎週火・水2:30~5:30はシステムメンテナンスのため受付休止

e+ イープラス <http://eplus.jp> (インターネット・携帯受付)

紀尾井ホールチケットセンター 03-3237-0061 (10:00~18:00/日・祝休) <http://www.kioi-hall.or.jp>

お問い合わせ: ムジカキアラ 03-6431-8186 (平日10:00~18:00) info@musicachiara.com

2019年9月13日(金) 19:00開演 18:30開場
紀尾井ホール

東京都千代田区紀尾井町6番5号

Antonio Stradivari Cremona, 1722
Johann Schwaner

Grotrian Steinweg No. 3306

クララ・シューマンの魂に動かされて

200年前の1819年9月13日に、クララ・シューマンが生まれた。

その77年の生涯は苦難に満ちていたが、強い意志と努力そして愛によって家族を守り育て、よく働き、
ご縁のある音楽家たちの芸術をも伸ばし、19世紀の音楽の発展を牽引する役割を果たした。

「友情」と「ロマンス」をキーワードに、

この稀有な女性、クララ・シューマンの生涯を親交の音楽家たちの作品を演奏することで偲ぶ。

日本にあるクララ・シューマン愛用のピアノ、1877年グロトリアン・スタインヴェッグと、
台湾の奇美博物館所蔵のヨアヒム愛用の1722年ストラディバリ「ヨアヒム＝エルマン」が引き寄せられたかのように一同に会することで、
さらにクララ・シューマンの魂に触れられることを願う。

クララ・シューマン使用 1877年

グロトリアン・スタインヴェッグ [No.3306] (劉生容記念館蔵)

クララ・シューマンの特注品によるこのピアノは、1887年クララ・シューマンがクレフェルト市に寄贈、長く演奏に使われたが、その後市郊外のLinn博物館の地下室に移されたため、第二次世界大戦の爆撃を免れた。戦後再び音楽教育に使用するも、状態が困難となり、30数年前に日本の商社に譲渡され、日本に運ばれた。2006年岡